

# ● 愛知県立武豊高等学校 ● フレキシブルハイスクール

2024年6月14日

## ■ 全国初「フレキシブルハイスクール」に

現在の武豊高校は「全日制普通科」→令和7年度から「フレキシブルハイスクール」として  
全日制・昼間定時制・通信制の3課程を備えた単位制の学校に年次進行で変わります。

## ■ それぞれの特徴

3課程を1つの学校に備えることで、  
1人ひとりの状況に応じて、学び方を柔軟  
(フレキシブル)に変えていくことができる  
学びの場に。これまでの学校生活では修学が  
難しい、あるいは不安を感じている皆さん

(例えば不登校の経験者など)に柔軟に対応し、段階的に成長を図ることができる環境を提供します。

### 全日制

1日6～7時間授業

週5日登校

3年間で卒業

### 昼間定時制

1日4時間授業

週5日登校

基本4年間で卒業

### 通信制

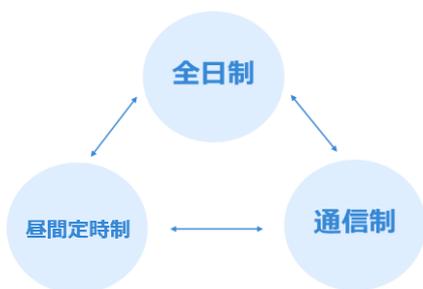
自宅でのレポート

登校指導年十数回～

基本4年間で卒業

▲ 一般的な各課程の特徴です

## ■ フレキシブルハイスクール、3つの挑戦



3課程を備え、既存の併設(別の学校)ではなく、1つの学校として。

- ・全日制・昼間定時・通信制すべてを同じ学校で開設
- ・将来的に、他の課程の授業を受講すること(併修)ができることを目標
- ・必要に応じて課程を変える(転籍)も可能(転籍は年度ごとになります)  
\*特に移行期(4学年そろうまで)は実現できない部分があります。また、併修・  
転籍は希望すれば全てできるわけではなく必要に応じて、教員や保護者と  
相談をしながら決定していく方針です。

## ■ 単位制の機能的活用

- ・従来の類型(文系、理系、子ども発達コース)に相当する授業体制
- ・一部に不認定科目があった場合、科目ごとに再履修が可能な体制  
\*該当の科目や科目数によって、卒業年数が3年よりも伸びる場合があります。

## ■ 武豊高校が目指す教育課程

### 全日制

1日6時間×5日  
=30単位  
3年間90単位

卒業に必要な修得単位数 74

### 昼間定時制

1日4時間×5日  
=20単位  
4年間80単位

卒業に必要な修得単位数 74

### 通信制

週2回設定されている  
スクーリング(面接指導)を  
各授業の必要数受講

20単位×4年間  
卒業に必要な修得単位数 74

## ■通信制の教育

### ●添削指導(レポート課題) + 面接指導(スクーリング)

#### 添削指導(レポート課題)

5月～1月

全てを提出し合格することが必要  
オンラインを活用する方向で検討

#### 面接指導(スクーリング)

各教科、年間20日ほど設定

\*実際にはある程度、欠席があっても必要回数が満たされるように設定。  
卒業には、認定試験に合格、特別活動への参加といった  
要件があり別に登校が必要

- ・レポート課題は、教科書や資料集、オンライン教材を活用し課題プリントに取り組むものです。基礎的な知識に関する問題や、思考力・判断力を問う問題、表現力を養う文章課題などさまざまな課題を設定しています。わからないものや正解にたどりつけなかった問題などは添削指導やスクーリング、個別指導を通して学習できるようにしていきます。
- ・スクーリングでは講義型の一斉授業を行ったり、レポート課題に基づく問題演習、個別指導などを行ったりします。実技科目は実技・実践も行います。全日制の学校の授業のようなものです。講義の時間は50分です。
- ・スクーリングは出席に必要な回数が科目ごとに異なります。出席が足りていない場合、単位は認定できません。また、スクーリングの出席は定められた動画の視聴と視聴課題を行うことでも一部認められます。
- ・既定のスクーリングの回数をこえて参加することも可能です。
- ・レポート課題に基づく試験を年2回行います。試験の合格は単位認定の必須条件です。
- ・学校行事やホームルーム活動など、全日制の学校と同じような活動を定められた回数出席することも卒業要件になります。ある程度の回数の学校への登校は必ず必要となります。
- ・基本は1年間で20単位の履修・修得になりますので、4年間で卒業になります。しかし本校では全日制の授業と一緒に受ける＝併修を行うことで、3年間での卒業を可能にできるよう検討しています。

## ■昼間定時制の教育

月曜～金曜の週5日間、毎日4時間授業を受けます。基本は1年間で20単位の履修・修得になりますので、4年間で卒業になります。しかし本校では全日制の授業と一緒に受ける＝併修を行うことで、3年間での卒業を可能にできるよう検討しています。 ※併修ができる科目は制限があります。

## ■全日制は変わってしまうの？

いままでの「全日制普通科」から「全日制単位制」に体制は変わりますが、基本的には今までの武豊高校と変わらない全日制を目指しています。いままで通り進学・就職へのサポートを行い、大学進学に対応した補習や個別学習指導も実施します。学校行事や部活動もいまあるものは大きく変えず、3課程が一緒に参加できるように検討しています。いままでの武豊高校がなくなるわけではありません。

## ■その他

現時点では、フレキシブルハイスクールの方向性(目標)は構想段階で、必ずしも実現を保証できません。また、あくまでも「年次進行」で移行する予定です。

武豊高校の全日制・昼間定時制・通信制は一人ひとりの状況の中で、できる限り頑張る気持ちを持った人のための学校(楽をするための学校ではない)を目指しています。